

東北の映像産業の活性化と発展へ

東北映像製作社協会(東北映協)は、「東北映像フェスティバル2026」(映像機器展・映像コンテスト)を6月4、5日の2日間(両日とも10-17時)、仙台市若葉区の仙台国際センター展示棟で開催する。東北の映像産業の活性化と健全な発展を目的とした地域最大規模の業界イベントで、映画や放送の最前線を支える最新の機材展示に加え、映像制作にまつわる技術と才能を披露する場となる。

東北映像フェスティバル2026

4、5日に仙台で開催 機器展示会と作品コンテスト実施

最新の映像技術とクリエイティブな才能が集結する東北映像フェスティバルの「映像機器展」では、映画・映像制作の最前線を支える最新カメラやレンズ、編集ソフト、音響・照明機器が一堂に集結する。各ブースでの実機デモンストレーションに加えて、第一線で活躍するプロとの貴重な交流や、最新の業界トレンドを深く学べる専門セミナーも同時に開催。業界のトピックやトレンドについて議論される。「映像コンテスト」は、東北地域で活躍する映像

制作者の優れた作品を表彰し、そのスキルと才能の向上を支援することが目的。「番組」「地域振興」「学生」「シニア」の4部門で各賞を決定。4日12時から「映像コンテスト表彰式」で、優秀作品の制作者を表彰し、作品の上映を実施する。セミナーのスケジュールは次のとおり。

【4日】
 11時 総務省プレゼンテーション 総務省のコンテンツ制作について(福本大希氏/総務省情報流通行政局情報通信政策課 課長補佐)
 13時 経済産業省プレゼンテーション 経済産業省の支援施策・活用事例について(鈴木雅友氏/経済産業省東北経済産業局 商業・流通課 課長)
 12時 東北映協企画「ふたばる」の活用
【5日】
 11時 日本映画テレビ技術協会プレゼンテーション 8Kで撮る「世界初」を連発 NHK潜水班の強さの秘密 生きた化石と呼ばれるシーラカンスの8K撮影成功の裏には、徹底した安全管理と厳しい訓練があった。その撮影の舞台裏を報告する(長谷川翔平氏/NHKメディア技術局所属 潜水カメラマン)
 14時 日本照明家協会東北支部プレゼンテーション 大画面からスマホまで、近頃の照明事情(堀籠功氏/日本照明家協会東北支部長、NHKテクノロジーズ仙台総支社メディア技術部) 録制
【会場】 仙台国際センター 展示棟(仙台市青葉区青葉山無番地) **【特設サイト】** tohoku-efes.jp/



映像制作の最新トレンドを探る場となる (写真は昨年の機器展示会の様子)

東北映像フェスティバル2026出展社

ITGマーケティング	ティアック
アートボックスクリエイト	テクニコ
アイ・ディー・エクス	東京光音
アイ・ディ・ケイ	日本ビデオシステム
アプローチシステム	昭特製作所
アツデン	デジタル・ラボラトリー
池上通信機	日本ラッド
アプコット	ノイトリック
伊藤忠ケーブルシステム	花岡無線電機
イメージニクス	パナソニックエレクトリックワークス
インターネットイニシアティブ	ビデオサービス
ヴィデングラム	ビデオトロン
ATENジャパン	ヒビノ/ヒビノインターサウンド
エーディテクノ	ヒビノライティング
エヌ・イー・ピー	富士ライト商事
オーディオテクニカ	ブラックマジックデザイン
オタリテック	プロスパー電子
カナレ電気	ベストックオーディオ
ガンスイ	朋栄
コスミックエンジニアリング	松田通商
サンワサプライ	ヤマハミュージックジャパン
シグマ	ローランド
JAPANNEXT	

「初めての生成AI」(伊藤利憲氏/宮城県企画部産業デジタル推進課 技術副参事 兼 統括技術補佐)
 13時 東北映協企画/今後の映像制作とAI生成動画(郷古哲哉氏/映像職人JERONIMO)

Catch Me

長く使われるには、理由がある

放送・番組制作の最前線で選ばれ続ける
 送り返しイヤーマニター Catch Me
 デジタルインカムが製品ラインナップに加わりました

Catch Me
C型(322MHz帯)

Incom Catch Me
1.9GHz DECT方式

出展します 東北映像フェスティバル 2026 2026年 6/4(木)・5(金) 仙台国際センター展示棟

展示予定品

- 1.9GHz DECT方式 インカム Catch Me
- Catch Me 送り返しワイヤレスシステム
・RD-207 / RD212 / RD208 C型(322MHz) 送信機 / 受信機
- PREAMP-1250 中継、ENG、ドラマ収録向けブースター

アプローチシステム株式会社

〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地 2-5-24
<http://www.catchme-ap.com/>

044-330-6782



▼WEBサイト

映像資産を高品質でアーカイブ

東京光音

東京光音は、「映像資産を、次世代の放送品質へ。」をメインテーマに、放送局・映像制作会社が所蔵する映画フィルムや磁気テープなどの映像資産を、高品質で未来へ継承・活用するためのデジタルアーカイブソリューションを提案する。



映画フィルムや磁気テープのデジタルアーカイブ化を提案

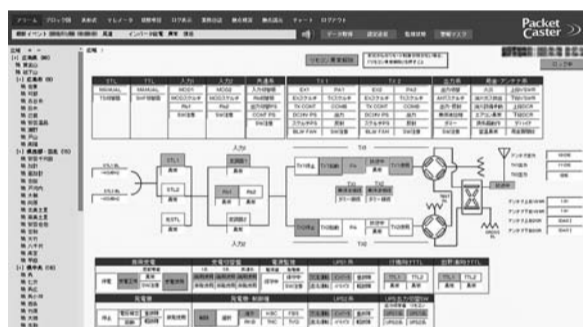
ブースでは、映画フィルムの高画質スキャンや、およびリマスター制作について展示。過去にデジタルにフィルム原画から高精細スキャン・リマスターした映像を比較上映し、フィルム本来の画質を体験できる。フィルム資産の再価値と、高解像度時代に対応したアーカイブ活用を訴求する。

アップコット

アップコットは、遠隔監視制御システム「Packet Caster」(パケットキャスター)と、遠隔監視制御装置「Packet Caster Terminal」(ターミナル)を展示する。再生機器減少や経年劣化が進む磁気テープの修復・クリニング・デジタイズ、白黒映像のAIカラー化、AI搭載の再生機器(ターミナル)を展示する。

コスミック エンジニアリング

コスミックエンジニアリングは、「コンパクト中継伝送ソリューション」をテーマに既存技術の応用や新製品との融合による付加価値の高いトータルソリューションを披露する。中継業務、スタジ



Packet Casterの管理画面

対応する。「Pro3」は、大規模の監視・制御にも対応している。

模局や共建監視向けの多人数の監視制御装置BOX-IP Cを内蔵しており、専用プログラムを組み合わせてUDP、TCP/IP、SNMPなどネットワークワークプロトコルを利用した機器の監視・制御にも対応している。

ヒビノ

ヒビノインターサウンド
ヒビノヒビノメーカー
ティングDiv./ヒビ

ノインターサウンドのブースでは、設備音響からSR、放送業界向けまで幅広い最新機材を展示する。注目製品は、放送用マイクロホンアレイShure「DCAGOOL」。



Bolero Mini

このほか、超軽量の小型ワイヤレスインカムRiedel「Boilero Mini」や、1本のケーブルに置き換え可能なリモートで狙った位置の音を自在にコントロールでき、放送・配信ワークフローの効率化を実現する。



ライブユニット:LU21

さらに、Shureワイヤレスシステム「SLX-D+」、ALLEN & HEATH「SQRack」、JBL PRO FESSTIONAL「Control 400 Series」など、プロの現場を支える定番・最新機材を多数用意する。

コンパクト中継伝送を提案

オ収録、送出監視など多様なワークフローで着々と実績を伸ばしているルーティングスイッチャー「gen」は、標準機能で

Ikegami

ignis

池上通信機がつくる トータルシステムソリューション

80th Ikegami Anniversary

MoIPとSDIのハイブリッドシステムに対応。
放送現場の未来をもっと自由に。

「ignis」は、システム統合管理ソリューション「ignis mc」とメディア信号処理プラットフォーム「ignis mp」を連携させたトータルシステムソリューションです。
お客様のシステム構築と運用をよりフレキシブルに、よりスムーズに、そして、よりセーフティに進化させていく新しいシステムソリューションです。

東北映像フェスティバルに
ignis を出展します

日時：6.4(金) 5時 10:00～17:00
場所：仙台国際センター展示棟
出展概要の詳細▶



ignis を選んだ
お客様の“声”を聴く

MBC 南日本放送様
受注インタビュー映像▶

